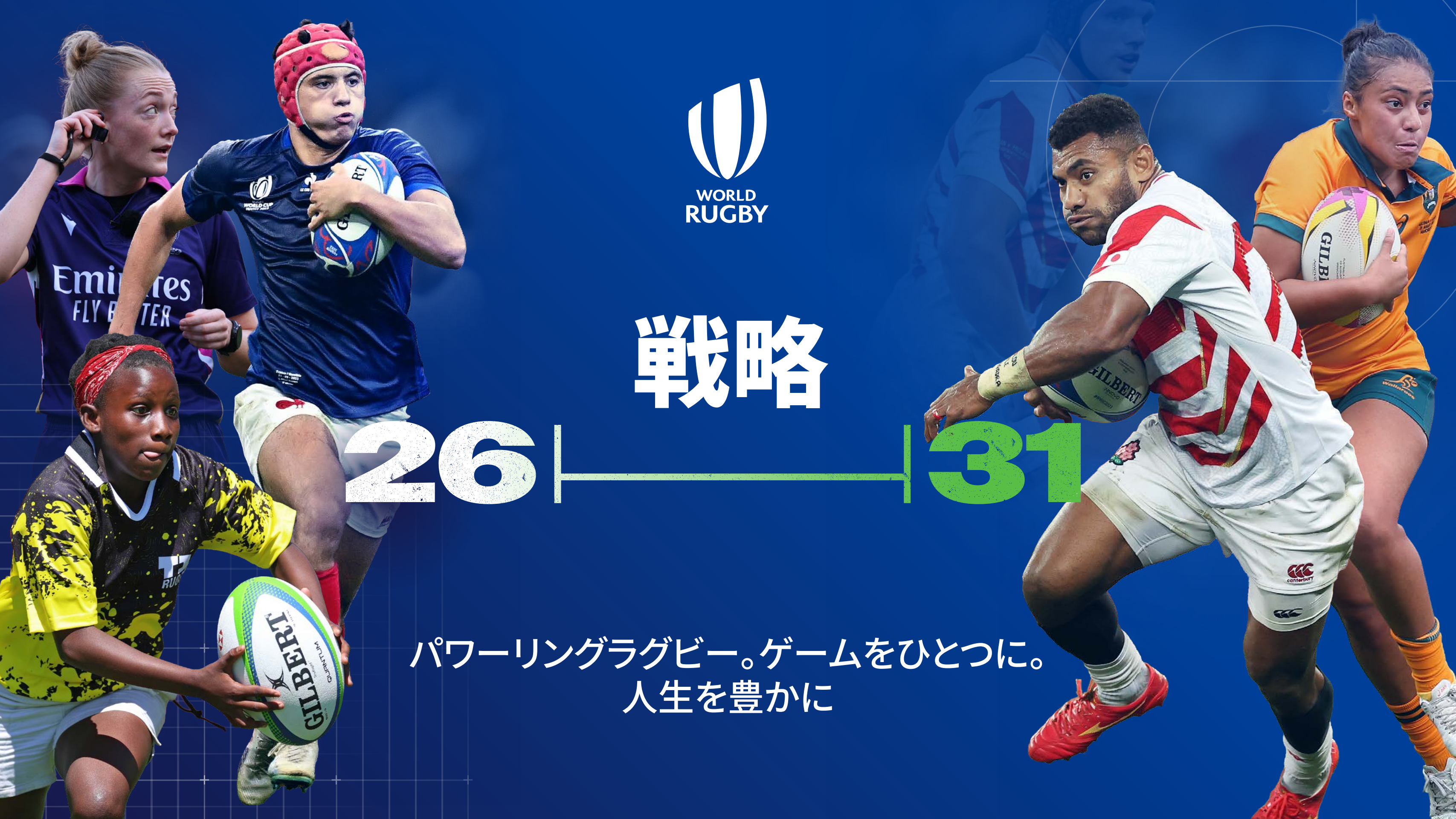




戦略

26 | 31

パワーリングラグビー。ゲームをひとつに。
人生を豊かに





ブレット・ロビンソン

ワールドラグビー会長

ラグビーは常に、単なるゲーム以上の存在でした。ラグビーは、世界中の選手たちやファンの皆さま、そして地域社会をひとつに結ぶ価値観に基づいて築かれたスポーツです。近年、ラグビーは、急速に変化する世界経済情勢や新型コロナウイルスの影響への対応から、存在の意義を高め、だれもが参加できるスポーツにする、そしてイノベーションの推進など、前例のない課題と大きな機会に直面してきました。こうした状況の中でも、ラグビーはその基盤に忠実であり続けながら、進化を続けてきました。

この戦略計画は、私たちの素晴らしいスポーツの次の章に向けた共通のビジョンを示すものです：パワーリングラグビー。ゲームをひとつに。人生を豊かに。本計画は、世界中の加盟協会や地域協会、選手たちやファンの皆さま、パートナー企業各位、そしてステークホルダーの皆さまの声を取り入れて策定されたものであり、ラグビーが今後も繁栄し続けるために必要な優先事項を定義しています。具体的には、注目度の向上、イベントの商業的価値の最大化、ゲームのあり方におけるファンと選手中心のアプローチへの注力、女子ラグビーの可能性の活用、プレーヤーウェルフェアの最優先、そしてあらゆるレベルにおけるスポーツの長期的な持続可能性の確保です。

この戦略の核心にあるのは、私たちの目的です。それは、象徴的な大会の主催やインパクトのある投資、そして加盟協会に対する強力なリーダーシップと支援を通じて人々を結びつけることです。これが、私たちがラグビー界に変革をもたらす方法です。

ラグビーワールドカップが持つ世界的な影響力と威信から、パートナーとの連携による計画的な投資、そして加盟協会向けの付加価値サービスに至るまで、私たちはラグビーの普及と影響力の拡大に尽力しています。同時に、私たちは、プレーヤーウェルフェア（選手の身の安全と福祉）とガバナンスの向上、持続可能性、包摂性・多様性の推進を継続し、ラグビーが結果と同様に価値観を重視するスポーツであり続けるようにすることによって、このスポーツの未来を守る責任を果たすことができるということを認識しています。

この計画が野心的なのは、ラグビーというスポーツがまさにそれを求めているからです。世界中のラグビーファミリーが協力し合うことで、私たちはこのビジョンを実現し、ラグビーが地域社会を活気づけ、スポーツ界をひとつにし、世界中の人々の生活を豊かにし続けることを確実にすることができます。

ワールドラグビーを代表して、本戦略の策定に貢献してくださったすべての方々に感謝申し上げます。実行を主導するのは執行理事会ですが、広範な意見募集や対話プログラムを通じて集められた加盟協会の洞察と野心こそが、本計画を代表性のある、強固かつ影響力のあるものにしました。

統括団体としての私たちの目的は、かつてないほど重要な意味を持っています。その達成には総力を結集する必要がありますが、皆様の継続的なご支援によって、ラグビーを発展させ、人々の生活を次世代に至るまで豊かにしていくことができるでしょう。



ステート・オブ・ ザ・ゲーム (ゲームの現状)

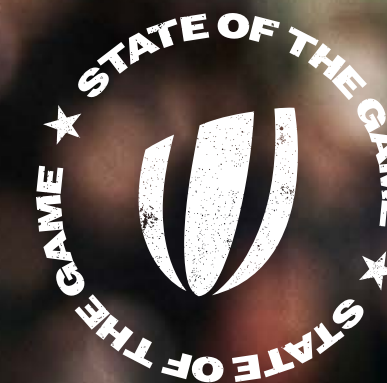


ビッグピクチャー

ワールドラグビーの新たな6カ年戦略計画は、厳しい世界情勢と、ラグビー界全体における長期的な財政的安定の必要性に直接応えるものです。加盟協会は、増大するコスト圧力や観客やパートナー企業をめぐる激化する競争、そして選手やシステムへのプレッシャーに直面しています。本戦略は、加盟協会を支援するために策定されました。具体的には、各協会との関係を再構築・強化し、成功達成における各地域の役割を明確にし、持続可能な成果をもたらす上で、ワールドラグビーがより積極的かつ付加価値の高い役割を果たすことを保証するものです。

本計画は、すでにラグビー界に恩恵をもたらしている一連の断固たる改革を基盤としています。これには、世界ラグビー界全体にとっての成果を最大化する新たなラグビーワールドカップ開催モデル、試合形式におけるファン重視のアプローチ、そしてネイションズ・チャンピオンシップ、ワールドラグビー・ネイションズカップ、WXVグローバルシリーズといった新たな世界大会の導入などが含まれます。これらの取り組みは、より大きな確実性や一貫性、そして機会を提供し、加盟協会が計画や投資を行い、成長できる、より安定した基盤を築くことを目的としています。

その核心にあるのは、インパクトを重視した戦略です。長期的な価値を生み出す分野への投資を優先し、男子・女子ラグビーワールドカップやオリンピックの潜在能力を最大限に引き出し、各協会が強靱で持続可能な未来を築けるよう支援します。





WORLD RUGBY

ラグビーワールドカップ

ラグビーワールドカップは、ラグビー界の原動力です。このスポーツの最大のショーケースであるラグビーワールドカップは、象徴的な大会として、ファン層を最も刺激する存在であり、収益を生み出す源泉でもあります。

これは、フィールドの内外におけるラグビー競技の健全性を測るバロメーターです。男子ラグビーワールドカップ2023は、ラグビー界に過去最高の収益をもたらし、ワールドラグビーは2024年から2027年のサイクルにおいて、各協会、地域、大会、およびラグビー関連サービスに4億ポンド以上を再投資することが可能となりました。

新たな開催・運営モデルにより、ワールドラグビーは男子および女子ラグビーワールドカップのリーチ、そしてスポーツ的・社会的影響力、価値を最大化することが可能となっています。

女子ラグビーワールドカップ2025は、このスポーツにとって画期的な出来事となり、これまでの観客動員数、ファンの関与度、放送・商業収益のすべての記録を更新し、女子ラグビーのリーチと影響力をより広範に拡大させました。オーストラリアで開催される女子ラグビーワールドカップ2029は、女子ラグビーワールドカップUSA2033に向けた道における次なる重要な節目となります。ワールドラグビーは、同大会を史上最も商業的に成功を収める女子ラグビーワールドカップにすることを目標とし、このスポーツにおけるエキサイティングな新時代を切り拓くことを目指しています。

男子ラグビーワールドカップ2027では過去最高の黒字を目標としており、続く男子ラグビーワールドカップUSA2031でも大幅な収益増を目指しています。2大会ともラグビー最大の市場を開拓し、新たなファンやブランドを惹きつける絶好の機会となります。

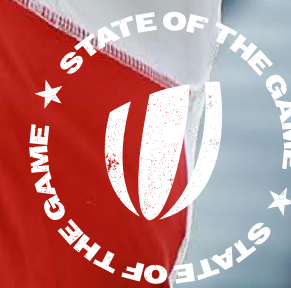
この新戦略は、ラグビー全体を見据え、スポーツとして、またファン層や財務的な観点から、ラグビーワールドカップの潜在能力を最大限に引き出すことを目的としています。



RUGBY WORLD CUP FRANCE 2023



WOMEN'S ENG25



加盟協会の基盤

ワールドラグビーは一つのムーブメントです。

2026年4月現在、134カ国の加盟協会（正会員118、準会員16）で構成されており、以下の6つのリージョナルアソシエーションによって構成されています：アジア・ラグビー、ラグビー・アフリカ、ラグビー・ヨーロッパ、オセアニア・ラグビー、ラグビー・アメリカズ・ノース、およびスタメ리카・ラグビー。



前回の戦略サイクルの開始以来、6つの新たな加盟協会がワールドラグビーのファミリーに加わりました。各リージョナルアソシエーションは、加盟協会と共に成長を牽引する上で引き続き極めて重要な役割を果たしており、世界中で大会を開催する上でも不可欠な役割を担っています。



このスポーツが発展していくためには、各協会やリージョンに対し、ワールドラグビーが強化・進化したサービスを提供し、成功へと導くリーダーシップと支援を行う必要があります。



ゲーム

大会

ワールドラグビーが主催する年間大会は、各協会のハイパフォーマンスへのニーズに応えるとともに、世界最高水準のプレーヤーウェルフェア（選手の身の安全・福祉）を実現し、ラグビー競技の発展を促進することを目指しています。

各協会により多くの競技機会を提供する一方で、ほとんどの大会は収益を生み出すものではなく、ワールドラグビーによる多額の純投資を必要としています。私たちは、これが将来にわたって持続可能であり、加盟協会にとって最大の投資対効果をもたらすものであることを担保する必要があります。

ワールドラグビーの大会に加え、オリンピック種目として採用されたことで、世界的な関心を大いに喚起し、多くの地域で政府からの資金提供を促進しています。パリオリンピック2024は比類のないリーチと認知度を生み出しています。



エリートクラブ競技

エリートクラブ競技は、世界のラグビーエコシステムにおける重要なステークホルダーです。

国際ラグビーが世界へのショーウィンドウである一方、クラブラグビーは年間を通じてこのスポーツの心臓部として機能しています。才能を育成し、地域社会を支え、長期的なファン層の定着や価値の創出、そして経済的な強靭性を促進する役割を担っています。

確立した国内リーグから国境を越えた新形式の競技に至るまで、クラブ競技は今やかつてないほど有意義で質の高いラグビーを提供しており、ファンの関与を深め、選手にとってより明確な成長の道筋を提供しています。

明確なグローバルカレンダーに支えられた、協会とリーグ、そしてパートナー企業間の連携強化は、クラブが持続可能な形で規模を拡大し、商業的潜在力を広げるための基盤となるでしょう

マッチオフィシャル

マッチオフィシャルは、私たちの競技の中心的な存在です。ラグビーへの注目度と投資が高まるにつれ、審判員に対する監視の目やプレッシャーも増大していることを認識しています。

現代のラグビー界が求める要件に最適な材育成、ウェルビーイング、そしてハイパフォーマンス体制を確保することが鍵となります。競技規則や試験的ルールの実施、テクノロジー、そして機会を統合させるための競技全体での連携も、成功に不可欠です。

私たちは、マッチオフィシャルたちが世界の舞台で活躍できるよう、ゲーム全体の構造やプロセス、そして人材が整っているかどうかを確認する必要があります。



ワールドラグビーの支援を受けて発足したIRMOは、フィールド内外での審判員を支援することと、国際協会の組織内におけるマッチオフィシャルの声を広めるという、二つの目的を持っています。



選手

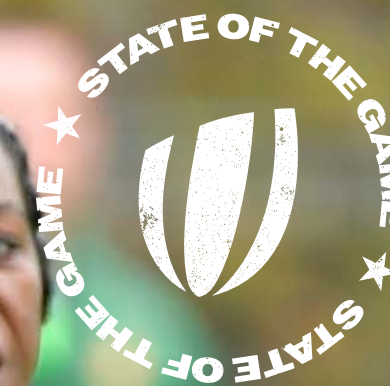
選手は、このスポーツの心臓部であり、プレー、感情、そして物語を牽引する存在です。選手たちは、ファンを結ぶための献身や才能、情熱を体現すると同時に、新たなファン層の獲得や参加を促す価値観を具現化しています。

大会日程の計画からプレーヤーウェルフェア、ラグビーの在り方、そしてトレーニングや教育に至るまで、私たちはあらゆる意思決定において選手を中心に据えています

現在、740万人の男女、少年少女がラグビーをプレーしています。各協会やリージョナルアソシエーションと連携し、ラグビーをより身近で、意味のある楽しい競技にすることで、選手層の育成・維持・持続を目指しています。

プレーヤーウェルフェアは、私たちの活動すべてにおける核心です。私たちは、テクノロジーを活用してプレーヤーウェルフェアを向上させている先駆者です。スマートマウスガードとそのデータは、現在そして将来にわたって選手ケアのあり方を変革していきます。

対象は現役選手だけではなくありません。私たちは「ブレイン・ヘルス・サービス」を通じて引退した選手を支援するとともに、女性特有のプロジェクトの拡充を含め、プレーヤーウェルフェアのあらゆる分野での研究への資金提供を継続しています。



国際ラグビー選手会 (IRPA) は、プロラグビー選手にとっての重要な課題に対応している世界的な代表機関です。



グローバル・ラグビー・プレイヤーズ・ファンデーションは、現役を引退するラグビー選手が、引退後も目的意識、精神面および経済面の健全な状態、そして強固な人間関係を維持できるよう支援しています。

ファン層

ラグビーは主要市場において熱心なファン層を抱えていますが、スポーツやエンターテインメントがひしめく市場の中で注目を集めるのに苦戦しています。特に若いファンの獲得において苦戦を強いられています。

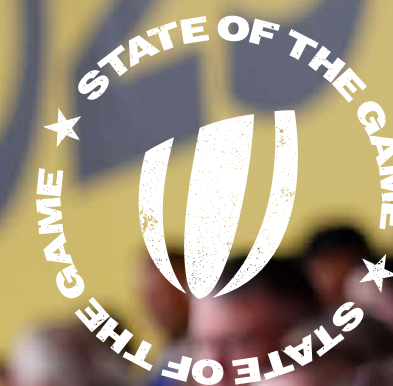
今日のファンが求めているのは、魅力的かつスピード感のある、エキサイティングで攻撃的なプレーと、理解しやすいエンターテインメントです。ファンは、スリルとスター選手たち、よりエッジの効いた楽しさ、そして試合をより豊かに彩る統計情報を求めています。

女子ラグビーはすでにその先駆けとなっており、女性の運動能力やチームスポーツに対する認識を一新しています。ファンはまた、この競技の成長において米国が果たす重要性を認識しています。

彼らは、このスポーツが自らをアピールする姿勢をより大胆にすること、そして小規模スポーツの革命が起きている現状において、試合形式への取り組みを強化し、より親しみやすいスポーツになることを望んでいます。

ラグビーの参加は依然としてファン層拡大の主要な原動力であり、選手以外の人々を惹きつけ、興奮させるためのさらなる取り組みの余地があります。そのための鍵となるのがライブ中継権によるリーチと成長の拡大です。

結局のところ、ラグビーの未来を守り、ラグビー界への再投資に回す収益を増やすためには、ファン層の拡大が不可欠です。

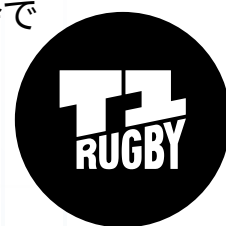


参加と開発

世界中のラグビー参加者は700万人と推定されており、過去10年間で15%増加しています。これには10代前半の選手層が多く含まれており、成人競技は全プレーヤー人口の17%を占めるに過ぎないことから、成人競技への移行経路を強化することの重要性が浮き彫りになっています。

上位12の協会が依然として全選手の3分の2近くを占めており、上位20の協会では4分の3以上を占めています。ラグビーが発展するためには、従来の市場を超えてリーチを拡大しなければなりません。

T1ラグビーは、ワールドラグビーが開発した、急速に成長しているノンコンタクト型ラグビーで、誰もが参加しやすく、親しみやすい形式の競技です。その成功の要因は、コンタクトなしでフルラグビー（スクラムやラインアウトを含む）を再現できる点にあり、若者や女子の参加を促進し、学校教育や新市場におけるラグビーの基盤を強化しています。世界80以上の加盟協会採用されているということからもその成功は明らかです。



女子ラグビーは、ラグビーの参加者を増やす上で最大のチャンスをもたらしています。世界中で220万人以上の選手がプレーしており、女子ラグビーワールドカップ2025という世代を超えた大会に刺激を受け、50以上のワールドラグビー加盟協会が、2029年までに340万人の選手を目標に、世界中の女性や少女の参加拡大を誓約しています。

ラグビーはピッチの外でも人々の生活を豊かにし続け、世界中の人々がラグビーの価値観を受け入れる手助けをしています。チャイルドファンド・ラグビーとのパートナーシップは、スポーツを通じて人々の生活にポジティブなインパクトを与えるという私たちの取り組みにおいて、引き続き不可欠な役割を果たしています。

ChildFund
Rugby

チャイルドファンド・ラグビーは、ワールドラグビーのグローバル・ソーシャル・インパクト・パートナーです。私たちは共に、ラグビーとその価値観を活かし、各国ラグビー協会を通じて大規模かつ測定可能な社会的インパクトを生み出し、世界中の若者とそのコミュニティを力づけています。



女子ラグビー

女子ラグビーは、世界トップクラスの選手たち、親しみやすく共感できる選手たち、そして情熱的で急速に拡大するファン層に支えられ、世界的に急速に成長しています。

現在の女子ラグビーファンのほぼ半数は、過去2年間にファンになった人々であり、そのうち29%が35歳未満です。これにより、このスポーツに新たな若い世代が加わっています。

時代を画したイングランド女子ラグビーワールドカップ2025は、史上最大の女子ラグビー大会となりました。全チケットの92%を完売し、満員のアリアンツ・スタジアムでは8万2,000人のファンが決勝戦を観戦しました。パリオリンピック2024では、女子ラグビーが1日あたりの観客動員数で12万人以上という世界新記録を樹立し、スター選手を輩出するとともに、世界中の何百万もの世帯にその姿を届けました。

この勢いは偶然に生まれたものではありません。世界中の加盟協会、リーグ、大会が女子ラグビーへの意図的かつ野心的な投資を行っています。参加機会の拡大やトップ選手への育成ルートの構築、新たな大会の創設、そして財政的に持続可能な未来に向けた商業的基盤の整備に取り組んでいます。この強力な勢いと共同の取り組みを活かすことが、長期的かつ持続可能で意義ある成功を推進するために不可欠です。

私たちの計画



新たなビジョンと目的は、私たちの明確な意思を掲げています

私たちのビジョン

パワーリングラグビー。ゲームをひとつに。生活を豊かに。

私たちの目的

私たちは、以下の取り組みを通じて、人々とラグビーを結びつけます：



戦略計画 2026～31

ビジョン

パワーリングラグビー。ゲームをひとつに。人生を豊かに。

目的

私たちは人とラグビーをつなぎます：

アイコニックな大会

ラグビーワールドカップ

オーストラリアと米国で開催されるアイコニックなラグビーワールドカップを通じて、このスポーツの魅力を最大限にアピールし、黒字幅を拡大させる

米国成長市場開発計画

2031年および2033年のラグビーワールドカップを商業的に成功させ、米国をラグビーの新たな市場として開拓する

ファン層の拡大

世界的にファン層を拡大させるアイコニックなイベント

インパクトのある投資

加盟協会への投資

加盟協会への継続的な資金提供と、ラグビーワールドカップの賞金増額

女子ラグビー

ラグビーの将来的な成長に寄与する、世界的に競争力があり、持続可能な女子ラグビーを確立していきます

大会

効率化した、経済的バランスがより取れた大会ポートフォリオを構築し、オリンピックにおけるラグビーセブンズのインパクトを最大化すること

ハイパフォーマンス

女子ラグビーへのハイパフォーマンス投資は価値の創出に重点を置き、男子ラグビーにおいてはより一貫性のあるアプローチを採用する

リーダーシップと加盟協会への支援

プレーヤーウェルフェア

ラグビーユニオンというスポーツの本質を損なうことなく、プレーヤーウェルフェアで世界をリードする

シェイプ・オブ・ザ・ゲーム(ゲームの形)

ファンと選手の双方が楽しめる、エキサイティングで魅力的なスポーツ

参加と育成

製品開発や各協会、その他のパートナーとの協力を通じて、参加者の基盤を拡大する

加盟協会への支援強化

個別化した支援の強化により、世界中で持続可能性を高め射ている加盟協会の数が増加している

効率的かつ責任ある組織

価値

品位

尊重

結束

情熱

規律

この戦略を成功裏に実行することで、2031年までに次の成果が得られる見込みです

成果

「スペクタクル」と「ウェルビーイング」のバランスが取れた、成長を続ける競技として、選手、参加者、マッチオフィシャル、そしてファンから称賛される

より安定した競技環境が整い、ワールドラグビー・ネイションズ・カップとWXVグローバル・シリーズが定着する

オーストラリアで大成功を収めるラグビーワールドカップが、世界中の観客を魅了する

各協会はより持続可能かつ安定し、より自立した運営が可能となり、RWC 2031のレガシーから恩恵を受ける

ラグビーセブンズがLA28でさらなる高みに達し成長市場開発計画によって最適化されたRWC 2031

女子ラグビーはより高い価値、認知度、そして持続可能性を担保する



アイコニックな大会

ラグビーワールドカップ

- ▶ 男子および女子ラグビーワールドカップは、このスポーツの最高峰大会であり、ファンをひとつにまとめ、スポーツの魅力を称え、世界最高のチームを最大の舞台で披露する場となっています。象徴的でインパクトのある大会を開催することは、ラグビーというスポーツとワールドラグビーの両方の継続的な成功にとって、常に不可欠です。
- ▶ 男子大会の商業的な強みは、ワールドラグビーが過去最高水準で競技への再投資を行うための基盤となっており、オーストラリアで開催される拡大版男子ラグビーワールドカップ2027には24チームが参加します。
- ▶ 女子ラグビーワールドカップ2025がもたらした世代を超えた勢いを基盤として、女子ラグビーワールドカップは、さらなる影響力を拡大し続けなければなりません。具体的には、観客への訴求力を高め、世界最高の選手たちを紹介し、最高品質の競技を提供するとともに、女子ラグビーの次の章を牽引する商業的成長を促進することです。
- ▶ 米国が2031年と2033年の男子および女子ラグビーワールドカップの開催国となることを受け、ワールドラグビーは世界最大のスポーツ市場の可能性を引き出し、世界中でこのスポーツのリーチ、影響力、価値を拡大させる象徴的な大会を実現することを目指しています。

長期的な目標

オーストラリアと米国で開催される象徴的なラグビーワールドカップは、このスポーツの真髄を披露し、増え続ける黒字を生み出していく



- ▶ RWC25による経済効果は2億9470万ポンド
- ▶ 女子ラグビーワールドカップ2025決勝戦は8万1885人の満員



- ▶ 2023年男子ラグビーワールドカップの総観客動員数は249万人
- ▶ 2023年ラグビーワールドカップ男子大会に42万5千人の海外からの観客が訪れた

アイコニックな大会 ラグビーワールドカップ

方法

重要なアクションと取り組み

- ▶ 2027年と2029年にオーストラリアで、2031年に米国で、アイコニックなラグビーワールドカップを開催します
- ▶ 2033年に米国で開催する、歴史に残る女子ラグビーワールドカップに向けた準備を進めます
- ▶ ワールドラグビーの大会およびメディア部門を通じて、新たなラグビーワールドカップ運営モデルを継続的に改善するとともに、各開催地の独自の強みを最大限に活かし、収益と社会的影響力を高めます
- ▶ 2033年以降のラグビーワールドカップの開催国を選定する



私たちの目標



RWC 2027と2031において、ゲームへの再投資に向けた史上最大の財政黒字を達成する



RWC 2029の商業的成長を最大化する



RWC 2035の開催国を選定する

ファンと選手のためのアイコニックな大会の開催:

ネットプロモータースコア (NPS) 65以上

選手およびチームの満足度 80%以上

アイコニックな大会

米国成長市場開発計画

- ▶ 米国には、ラグビー競技にとって最大の長期的価値を生み出す可能性が秘められています。ステークホルダーは、男子および女子ラグビーワールドカップの開催地が米国に決定した際、これらのラグビーワールドカップの商業的成功を最大化し、米国をラグビーの新たな市場として開拓するための「米国成長市場開発計画」にコミットしました。
- ▶ この計画による世界クラスの試合日程の増加や参加者の増加など、すでに勢いが増しています。そして、ラグビー全体にとっての機会は計り知れません。米国のスポーツ放映権市場のわずか1%を獲得するだけで、ラグビーの世界経済規模は倍増します。

長期的な目標

2031年および2033年のラグビーワールドカップを商業的に成功させ、米国をラグビーの新たな市場として開拓すること

アイコンニックな大会

米国成長市場開発計画

方法

主な取り組みとイニシアチブ



- ▶ RWC 2031および2033に先立ち、開催地と参加国協会の双方に利益をもたらす注目度の高いコンテンツを市場に提供し、各協会と提携して成長計画を支援します。
- ▶ 米国のファン層を拡大し、ファンの関与を高め、RWC 2031および2033の商業的成功を牽引します

私たちの目標

米国で把握されていラグビーファン人口は200万人

世界トップクラスのチームを米国で披露する



RWC 2031過去最高の財政黒字達成

アイコニックな大会

ファン層の拡大

- ▶ 世界的な注目経済において、あらゆる活動の中心にファンを据えることは不可欠です。世界中のファンと直接的な関係を築くことで、スポーツに対する彼らの現在および将来のニーズに応える体験を提供できるようになります。
- ▶ ファンはより多くのスター選手の登場を待ち望んでおり、既に台頭しているラグビースターたちがいかに人々を魅了し鼓舞できるかを示しています。このスポーツには非凡な個性と魅力的なストーリーが溢れており、より多くの選手がブレイクし、自身の存在感を高め、所属チームやラグビー界全体の認知度を向上させる機会を生み出しています。
- ▶ 主要市場におけるリーチと影響力を拡大し、ラグビー界に具体的な成果をもたらします。これには、主要大会をめぐるエンゲージメントの促進も含まれます。

私たちの長期的なビジョン

世界中でファン層を拡大させる象徴的なイベント

アイコニックな大会 ファン層の拡大

方法

主な取り組みとイニシアチブ

- ▶ オーストラリアと米国で開催されるアイコニックなラグビーワールドカップにフォーカスする
- ▶ ファンに向けたデジタルコンテンツを拡充する
- ▶ 各協会や大会とより緊密に連携し、スター選手を育成する
- ▶ 選手たちが「自らの物語を語る」ためのツールやプラットフォームを提供し、選手自身についてやラグビーというスポーツをより効果的にアピールできるようにする



私たちの目標



主要大会を通じたファン層の拡大



デジタルファン向けコンテンツの拡充

世界的なスター選手の増加



新たなターゲット地域での成長

インパクトのある投資

加盟協会への投資

- ▶ ラグビーという競技の経済的基盤が直面している財政上の現実と課題は、広く知られている。
- ▶ 歴史的に、ワールドラグビーと一部の加盟協会との間には資金提供を中心とした力関係があり、それによって様々なレベルの依存関係が生まれてきましたが、これはラグビーの長期的な持続可能性を支えるものではありません。しかし、私たちは、成長の道のりの異なる段階にあるすべての加盟協会に対し、引き続き財政的な支援を行うことを約束します。
- ▶ 男子ラグビーワールドカップの商業的成功は拡大しており、これは引き続きこのスポーツにとって大きなチャンスとなっています。私たちは、この最高峰の大会に参加する協会に対し、本大会を今後も世界的な成功へと導く貢献に対して報いるべきであると認識しています。

長期的な目標

加盟協会への持続的な資金提供およびラグビーワールドカップ賞金の増額

インパクトのある投資 加盟協会への投資

方法

主な取り組みとイニシアチブ

- ▶ 大会の経済的基盤となるチームの財政状況を改善するための仕組みを導入する
- ▶ 2031年以降の男子ラグビーワールドカップに参加する全チームに対し、大会で勝ち進むことに伴うコストを評価するため、変動参加料(賞金)の水準を引き上げる

私たちの目標



加盟協会とのパートナーシップを通じた育成資金の投資対効果の最大化



投資

加盟協会への育成資金の増額



2031年以降の男子ラグビーワールドカップにおける賞金の増額

インパクトのある投資

女子ラグビー

- ▶ 女子ラグビーは、新たなファンを獲得し、参加者を拡大し、商業的な成長を促進するための、ラグビー界にとっての最大のチャンスです。
- ▶ ワールドラグビーは、各協会と緊密に連携し、持続可能な成功の定義とその達成方法について検討を重ねてきました。各協会と共同で策定した「女子ラグビー事業計画」の柱は、持続可能な女子ラグビーに向けた私たちの方向性と進捗を導く指針となります。

長期的な目標

ラグビーの将来的な成長に寄与する、世界的に競争力を持ち、かつ持続可能な女子ラグビー

インパクトのある投資 女子ラグビー

方法

主な取り組みとイニシアチブ

- ▶ 象徴的なイベントの価値と影響力を高める – ラグビーワールドカップやWXVグローバルシリーズの力を活用し、商業的価値を高め、世界的な認知度を向上させ、女子ラグビーの長期的な成長を牽引する選手たちの知名度を向上させる
- ▶ 対象となるラグビー協会への投資を拡大する – 著しい成長の可能性を秘めた協会に戦略的に投資し、パフォーマンス、競技、収益戦略を強化することで、長期的な商業的価値および企業価値を構築する
- ▶ 各協会の能力と構造を構築する – 専門的な知見とオーダーメイドのサービスを提供し、協働を通じて各協会が女子ラグビーの機会を最大限に活用できるよう成長計画を策定する

私たちの目標



女子ラグビーの世界的認知度と商業的価値を高める、素晴らしいRWC 2029



ワールドラグビーの戦略に沿い、女子ラグビーの協調的な発展を促進する、各協会との統合的な投資モデル

草の根レベルからプロレベルに至るまで、持続可能な女子ラグビーを支える、目的に適した構造



各ラグビー協会と連携し、競技の活性化や参加者の拡大、商業的価値の向上を推進し、女子ラグビーをこのスポーツの未来を支える礎として確立する

インパクトのある投資

大会

- ▶ ワールドラグビーは、男子および女子ラグビーワールドカップに加え、世界的な大会カレンダーの中で、ワールドラグビー・ネイションズカップやWXVグローバルシリーズなど、男子および女子の15人制ラグビー大会を幅広く支援・運営しています。
- ▶ ラグビーセブンズも重要な役割を果たしており、オリンピックの舞台でラグビーをアピールし、新たな人々をこのスポーツに引き寄せています。その中心となるのは、各協会、選手、そしてワールドラグビーの財政的持続可能性を高める取り組み、ならびにジェンダー平等への取り組みと、ハイパフォーマンスなプラットフォームの確保への取り組みです。
- ▶ ワールドラグビーは、これと並行して地域大会に資金を提供し、大会以外で試合に参加するチームに対しても一定の支援を行っています。

長期的な目標

競技大会ポートフォリオの合理化と経済的バランスの向上を図り、同時にオリンピックにおけるラグビーセブンズのインパクトを最大化する



インパクトのある投資 大会

方法

重要なアクションと取り組み



- ▶ ネイションズカップやWXVグローバルシリーズなど、一貫性があり影響力のあるグローバルカレンダーを提供する
- ▶ ラグビーセブンズは、ラグビーのオリンピックの重要な局面において、引き続き重要な役割を果たしていく
- ▶ 地域大会は、選手のキャリア形成と各ラグビー協会のハイパフォーマンス育成を引き続き支援する

私たちの目標



持続可能な大会ポートフォリオを確立し、ラグビーワールドカップに向けた競技力向上の道筋を提供する



ラグビーセブンズ：ロサンゼルス2028での成功、およびブリスベン2032に向けたオリンピック競技プログラムにおけるラグビーの重要な位置づけの確立

インパクトのある投資

ハイパフォーマンス

- ▶ 現在、男子および女子のハイパフォーマンスへの投資は、競技成績の向上に重点が置かれています。投資は実績に基づいて行われ、ワールドラグビーによる一連のコンサルティング、能力開発、教育サービスによって支えられています。
- ▶ 今後、長期的な自立性を高め、各ラグビー協会が独自に発展できるよう支援することが優先課題となります。重要な焦点は、今後のラグビーワールドカップにおいて、各チームが十分な準備を整え、最高のパフォーマンスを発揮できる態勢で大会に臨めるようにすることです。
- ▶ 男子ラグビーワールドカップで最も勝ち進んだチームの参加費用を認定・支援する機会があり、特に将来のラグビーワールドカップに向けて最大の効果をもたらすことができる女子ラグビーへの投資に注力します

長期的な目標

価値の創出に焦点を当てた女子ラグビーへのハイパフォーマンス投資、および男子ラグビーにおけるより一貫性のあるアプローチ

インパクトのある投資 ハイパフォーマンス

方法

主な取り組みとイニシアチブ

- ▶ 男子ハイパフォーマンスプログラムへの資金提供から、出場権獲得時に支給される定額の準備費への移行。これにより、対象となる協会がプレーヤーウェルフェアを重視しつつ、効果的に競技に臨めるよう準備を支援する
- ▶ 女子ハイパフォーマンスプログラムでは、2028年から2031年にかけて、戦略的に選定した一定数の協会と連携し、ゲームの普及拡大を図る
- ▶ 女子ハイパフォーマンス専門のアドバイザーサービスへの投資

私たちの目標



新たな男子ハイパフォーマンス支援・資金提供モデルが2028年から導入され、24チームが、RWC 2031には効果的な態勢を整えて臨むこととなります



対象となるラグビー協会のハイパフォーマンス能力を向上させ、RWC 2033には16チームが、効果的に大会に参加できる態勢を整えて臨むことを目指す、女子ハイパフォーマンス支援・資金提供モデル



各協会によるハイパフォーマンスプログラムへの投資の持続可能性を強化し、協会の能力構築の一環として、協会にとって不可欠な日常業務(BAU)として組み込まれる

加盟協会のリーダーシップと支援

プレーヤーウェルフェア

- ▶ ワールドラグビーは、プレーヤーウェルフェアにおいて世界をリードしていることを誇りに思います。
- ▶ プレーヤーウェルフェアは今後も私たちの活動の核心です。
- ▶ これを実現するためには、今まで通りエビデンスに基づき、研究に裏打ちされた革新的な実践を通じた方法を用います。

長期的な目標

ラグビーユニオンというスポーツの本質を損なうことなく、プレーヤーウェルフェアにおいて世界をリードする

リーダーシップおよび加盟協会への支援 プレーヤーウェルフェア

方法

主な取り組みとイニシアチブ

- ▶ 「6項目重点計画」に掲げた主要なテーマは、今後もプレーヤーウェルフェアへの取り組みにおける中心となります：
 - 1 現役選手および元選手へのケア
 - 2 エビデンスに基づいた競技運営
 - 3 協議、規則、監視を通じた競技の進化
 - 4 女子ラグビーに特化した取り組み
 - 5 教育およびコンプライアンス支援
 - 6 競技界における福祉文化の醸成
- ▶ スマートマウスガードの導入が成功したことで、商業的な提携の可能性をさらに広げる道が開かれた

私たちの目標

「6項目重点計画」を完全に達成



ワールドラグビーは、他競技や業界との連携を通じて、プレーヤーウェルフェアにおけるイノベーションを主導し続けています



プレーヤーウェルフェア関連のコンプライアンスが向上したことで、損傷率は安定し、リスクとリスク軽減策が共有されました

リーダーシップおよび加盟協会への支援

シェイプ・オブ・ザ・ゲーム

- ▶ プレーヤーウェルフェアと「シェイプ・オブ・ザ・ゲーム」は、ワールドラグビーの目的において根本的かつ中核をなすものです。
- ▶ ラグビーの中心にウェルフェアを据え、ファンにとってエキサイティングな試合を創り出すことが、私たちの責任です。私たちの競技は唯一無二のものであり、進化を続け、選手やファンのために競技の質を高めていく中でも、このスポーツの本質を守ることに全力を尽くしています。
- ▶ ワールドラグビー、加盟協会、およびパートナーは、このスポーツの基盤となる競技規則の見直しプロセスが、健全かつ効率的であり、競技全体からの知見に基づいたものとなるよう、多大な努力を注いでいます。

長期的な目標

ファンも選手も楽しめる、エキサイティングで魅力的なスポーツ

リーダーシップと会員へのサポート シェイプ・オブ・ザ・ゲーム

方法

主な取り組みとイニシアチブ

- ▶ ラグビー界全体における連携と関与を促進することは、プレーヤーウェルフェアを最優先にしながら、エンターテインメント性豊かな競技を作り上げるための取り組みにおいて極めて重要なことです
- ▶ 「ゲームに対するビジョン」を具体化し、広く発信することで、ステークホルダーやファンとの絆をさらに深めていきます
- ▶ 試合の審判やルールの適用を通じて明確さと一貫性を確保する



私たちの目標



エリート競技に対し、リーダーシップと革新性を発揮し、選手を守り続け、ファンに楽しめる試合を提供し続けています



革新的な仕組みや構造を活用し、競技規則に関する協議や試験的ルール導入を迅速に進めた

リーダーシップおよび加盟協会への支援

参加と育成

- ▶ 参加率は、大多数の加盟協会にとって競技の健全性を示す指標であり、これらの協会は、地域レベルに責任と最大のインパクトをもたらす機会があると考えており、ワールドラグビーが競技の発展を牽引し、中央からの支援を提供しています。
- ▶ 現在、世界のラグビー参加者の80%は20%の加盟協会に集中しており、これらの協会内には依然として成長の余地があります。残りの80%の加盟協会においても、社会経済的状況の変化に伴い、成長の余地があります。これにより、参加者を拡大し、ラグビーの世界的な存在感を高め、人々の生活を豊かにする新たな機会が生まれます。

長期的な目標

製品開発、および協会その他のパートナーとの連携を通じ、参加者の基盤を拡大する

リーダーシップおよび加盟協会への支援 参加と育成

方法

主な取り組みとイニシアチブ

- ▶ 支援、ベストプラクティス、ツールを活用して能力と体制を強化し、地域社会の参加を促進する
- ▶ 将来性のある協会を厳選し、パートナーシップを組み、参加者の増加を加速させる
- ▶ T1ラグビーの持続的な成長を推進するため、より充実した構造と育成体制を提供する
- ▶ ラグビーには様々な種類があることを強調し、積極的に推進する
- ▶ ソーシャルインパクトプログラムを実践するため外部の組織とパートナーシップを結ぶ

私たちの目標

世界における参加者
人口を9百万人に

T1
RUGBY

各加盟協会と連携し、T1ラグビーを確立したノンコンタクトラグビーとして普及させる



リーダーシップおよび加盟協会への支援

加盟協会向けサービスの強化

- ▶ ワールドラグビーは加盟協会向けサービスに投資を行っているものの、ワールドラグビーと大多数の加盟協会との関係は、依然として主に資金提供という観点から成り立っているという認識がある。
- ▶ 開発投資は114の加盟協会に直接資金を提供しているが、資金の流れは、その効果を最大化するために統合されていない場合が多い。
- ▶ 今後、サービスの拡充や協会の自主的な能力強化を支援することで、より持続可能な未来を築く機会が生まれる。また、成長の可能性が高い協会には成長を加速させる機会を提供しつつ、小規模な協会に対してもより効果的な支援を行うことが重要。

長期的な目標

個別化した加盟協会向け支援を拡充したことで、持続可能性を高めた協会が世界中で増加中

リーダーシップおよび加盟協会への支援 加盟協会向けサービス強化

方法

主な取り組みとイニシアチブ

- ▶ 加盟協会が他のステークホルダー（政府や機関など）からの支援を活用できるよう支援する
- ▶ 最大5つの加盟協会が「Whole Sport Plan」プログラムを通じて、さらに充実した支援と資金提供を受ける
- ▶ 加盟協会のニーズに応えるため、一元化した加盟協会サービスの構築、維持、提供に向けた投資を拡大する



私たちの目標



最大5つの協会に「Whole Sport Plan」の機会を提供



加盟協会向けサービスの新たなプログラムを全面的に導入



加盟協会満足度の継続的な向上

効率的かつ責任ある組織

方法

主な取り組みとイニシアチブ

- ▶ この戦略計画を実行するための効率的な組織体制の構築
- ▶ ラグビー界を代表する適切なEDI(多様性・公平性・包摂性)方針を策定し、ラグビーワールドカップの運営および調達における重要分野において環境の持続可能性に重点を置く
- ▶ この戦略計画の実行において、地域協会とのパートナーシップを最大限に活用する
- ▶ ラグビー界にグローバルな枠組みを提供するための効果的な規制を実施する
- ▶ 委員会体制の近代化・刷新を行い、プロセスを合理化する
- ▶ 財政的持続可能性と商業化に関して、ラグビー界全体を支援し、協力する

私たちの目標

男子ラグビーワールドカップの黒字拡大と模範的なコスト管理

業界のベストプラクティスに沿って、競技、会員、ステークホルダー、そしてスタッフに対して責任を持って対応し、その期待に応える組織





パワーリング ラグビー

ゲームをひとつに

人生を豊かに